**膠文化研究会第7回公開研究会「膠入門」**

広汎な美術品制作と修理に用いられてきた膠。今回は絵画用膠の基礎の基礎というべき知識に絞って講演を行います。これまで普及していた三千本膠製造の実像を紹介する記録映像も特別に公開されます。歴史的、化学的な見地から膠を解説し、日本画と膠について新たな視点で論じます。日本画に関わる全ての人、特に学生に向けて企画された研究会です。

主　催：科学研究費基盤研究B「絵画表現における風土と技術 -膠を中心とする伝統的材料の持続性に関する調査研究-」

共　催：膠文化研究会

後　援：文化財保存修復学会、国宝修理装潢師連盟

日　時：6月13日（土）午後1時より

会　場：東京藝術大学美術学部　中央棟第1講義室

定　員：先着100名

参加料：無　料

懇親会費：一般3.500円（事前払込み3,000円）、学生2.000円

**プログラム**：

12：30　開場・受付開始

司　　会：半田昌規　国宝修理装潢師連盟理事

13：00-13：10 開会挨拶：北田克己　愛知県立芸術大学美術学部教授

13：10-13：40「接着と膠」

早川　典子　東京文化財研究所保存修復科学センター主任研究員

13：40-14：10「膠の基礎知識」

宇高 　健太郎　日本学術振興会特別研究員（東京文化財研究所）

14：10-14：40「近代の日本画と膠 ― 問題提起として」

荒井 　経　　東京藝術大学大学院美術研究科准教授

14：40-15：20「三千本膠製造の記録」

森田　恒之　東京藝術大学客員教授・国立民族学博物館名誉教授

15：20-15：50　休憩・ポスターセッション

15：50-16：25　質疑応答　座長：稲葉政満　東京藝術大学大学院美術研究科教授

16：25-16：35　閉会挨拶：斎藤典彦　東京藝術大学大学院美術学部教授

17：00-19：00　懇親会

会　場：東京藝術大学大学会館（キャッスル）大食堂　音楽学部内

* プログラムは変更になる場合があります。

**参加申込み：**

事前受付制です。

膠文化研究会公式サイトから参加応募様式をダウンロード、必要事項を記入の上、事務局　[nikawalabs@gmail.com](mailto:nikawalabs@gmail.com)　宛メールに添付してお送りください。

受付後、参加受付確認メールをお送りします。

受付期間：5月15日（金）〜6月5日（金）

参加証発行開始：　6月1日（月）

懇親会費事前払込期限： 　6月8日（月）

**申込み、問い合わせ先：**

問い合わせはメールでお願いします。

膠文化研究会事務局

東京芸術大学日本画研究室内

110-8714　東京都台東区上野公園12-8

メール：　nikawalabs@gmail.com

電　話：　050-5525-2135（斉藤）

膠文化研究会公式サイト　http://nikawalabs.com/index/

膠研フェースブックページ　<http://www.facebook.com/NikawaLabs>